

**カカオ・チョコレート週刊ニュース 149号**

2017年12月25日発行  
株式会社立花商店 坂元麻美

**1、市況の動き：ロンドン市場は1400ポンドを切り値下げ圧力強まるか**

		12月18日	12月19日	12月20日	12月21日	12月22日	先週最高値	先週最低値	先週比	週内価格差
ロンドン先物	3月限月	1420	1410	1420	1407	1379	1429	1404	-9	25
	5月限月	1437	1428	1439	1427	1401	1447	1421	-8	26
ニューヨーク先物	3月限月	1922	1912	1931	1907	1809	1912	1867	-19	45
	5月限月	1915	1905	1925	1908	1815	1909	1865	-16	44

**2、リベリア：劣悪な道路環境とカカオ相場下落によりカカオ産業に悪影響**

東アフリカのリベリアではカカオ豆の収穫や販売が進むにつれ、農家やディーラーは劣悪な道路状況について嘆いている。特にカカオ主産地である Grand Gedeh 郡へのアクセスの悪さはカカオ産業へダメージを与える。Nimba 郡のカカオディーラーの George Howard 氏によると、リベリアのカカオ豆は USD 1.48/kg で取引されており今後価格は上昇する見込みである。George 氏は「価格の上昇基調はうれしいが、カカオ産地から Ganta 市へのカカオ豆輸送が依然として困難な状況にある。道路環境の悪さや為替相場の影響でカカオ産業は難しい状況に直面している。」と述べている。カカオ農家の David Gbeadeh 氏は「こうした悪い要因により、カカオ豆の買付け業者は満足のいく価格付けが出来ていない状況である。」と述べている。

**3、Solidaridad West Africa リベリアのカカオ産業に500万ユーロの支援**

Solidaridad アフリカ地区担当の Isaac Gyamfi 氏と農業省副大臣の Aaron Marshall 氏と EU リベリア担当の Emma Sundblad 氏の間で贈与契約が結ばれた。調印式の中で Gyamfi 氏は「Solidaridad はリベリアのカカオセクターをサポートするための質の高いプログラムを提供していく。」と述べ、カカオ栽培に長けている専門家を有することを強調している。また「我々は長年に渡りカカオ農家の生産性を高めるための手助けをしており、民間セクターとの連携も強めながら動いている。リベリアのカカオセクターの革新的な取り組みを提案し、リベリアの経済成長にも寄与していく。」と続けた。リベリアカカオ育成プログラムは2018年から始動開始しリベリアカカオの質の向上と生産量UPを目指している。

